

働く者の権利はどこに
職組は見て見ぬふりの超過労働

三川指導部七

者の権利の問題

○二)は、働く

×

昭和三十七年

第三次合理化と

共に出された職

員・保安係の残

取り扱いは、

一日一時間で切

統いでいる。

番・常二番

に限らず、早出・昇坑後までバッ

チリ十三時間近く勤かされている

のだ。

タダ働きさせられる係員の側と

しても、賃金を要求する当然の権

利があるにもかかわらず、職組は

この問題をタブーの如く取り扱い

るに等しい。

これは、一ヵ月平均二十万出勤

して年間一百四十万であり、会社

は「二十万程度の出勤者は作業

衣なんか知らない」、といつて

いるに等しい。

宮浦指導部電気分会新聞「交

流」(七月二十一日)の記事の一

つである。

四山・三川と重大事故の続発に対し、各指導部が坑内に嚴重抗議した。三川指導部は桶内に(掲示板)壁新聞に書いており出し、職場から会社の責任を追及して立つよう訴えた。

三川指導部の訴え

七月二十八日四山鉱の坑底で、
坑道全面七メートルにわたる大落

盤が起り、機械工の佐藤春海さん(四十九歳)ほか五人が生き埋めの惨事にまきこまれました。

落盤発生坑道は、断層があり、落盤要注意坑道として指摘を受けたところでした。

会社は、「断層対策を強化して坑間の管理を強め、レール枠はつた」といつていますが、でもこの落盤を防止する対策は行っていませんでした。ことが証明されています。

このズサンな保安対策をかくすために、会社は、三池労組にも鉱山保安監督局にも、連絡を三時間から八時間も遅らしています。いつもながらの三井の、人命無視の生産第一主義マル出します。

その翌日、三川鉱でびきつり、三十日には三川鉱四百五十メートル坑道で、一番方昇坑中の入車

許されぬ会社の保安サボ

に坑道の柱足が倒れかかって接触する事故も発生しています。
さかほりますと、七月十五日三川鉱西片坑道で、函が六百メートル逸走。

今、前村三川鉱長は「自主操安」をED運動のなかで進めていますが、そのねらいは、働く者が死んでいたり、怪つたりしても、だとする考え方を押しつけようとしています。恩恵の合理化攻撃であります。

働く者の保安は、「万一一にそなえての対策であるべきで、保安上の責任はない」といふ会社が負わなければなりません。

三川鉱の保安サボ、生産第一主義を職場から追及しましょう。

(写真は、三川指導部の掲示板によるアピール)

冷凍機は据えたが…… 騒音対策を考えよ

三川坑外

これが三川指導部十分会は、職場の騒音問題について、問題提起を行なっている。

それは、休憩室のすぐ横で運転している冷凍機から発生している騒音についてである。

今、三川指導部十分会は、職場の騒音問題について、問題提起を行なっている。

これは、休憩室のすぐ横で運転している冷凍機から発生している騒音についてである。

この冷凍機は、三川鉱の坑内にかかるものであって、すべて会社の責任であるはずだ。

それを会社は、自分の責任にはほかむりして、二百六十方(月平均)二十二方)出勤に満たない者に対する哀悼の意をこめて、炎害カンパを行なったところ

十二万七百五十九円集まりた。いたゞく夕張新炭鉱労組に贈った。

なおカンパのなかには、多数の新労組員の拠金が含まれている。記して感謝の意を表したい。

豆二ユース

一般入院を負傷させた国電新橋駅の内ケバ。ヤクザの仁義を元持たぬエセ「革命屋」。

(写真は、三川指導部の掲示板によるアピール)

伸びゆく、働く者の病院

今、大牟田の働く者の一つの病院の診療活動が急速に広がる傾向を見せていく。大牟田評議病院と平野山病院で、この活動は当然のことだといえ力強い。なかでも、平野山病院の、地域社会への自発的進出は注目されてよい。

長つたらしの係員が、検診前に目的地域の巡回する平野山病院に相談にくる患者は、もちろん、いざなは無料。今年すでに希望ヶ丘団地と米ノ山北井笠市富住宅で自主検診を行なっている。

この健康管理の責任を負う人の医師を擁する。もちろん、い名前の、大庭園を二戸一戸訪問し、希望に応じ検診の結果は総合して病院地区医療生活協同組合の診断するように」指導。

平野山病院に相談にくる患者は、さらに精密な検査・治療を行なっている。行い、食事指導を行い、さいわい退院していく人について長

い退院していく人について長い退院していく人について長い退院していく人について長

くその健康管理の責任を負う人の医師を擁する。もちろん、い名前の、大庭園を二戸一戸訪問し、希望に応じ検診の結果は総合して病院地区医療生活協同組合の診断するように」指導。

平野山病院に相談にくる患者は、さらに精密な検査・治療を行なっている。行い、食事指導を行い、さいわい退院していく人について長

地域での自主的検診へ

平野山病院、診療活動充実

科と診療範囲

科、理学療法科、放射線科、小児科、

働く者の「曙病院」

三池闘争母胎に誕生

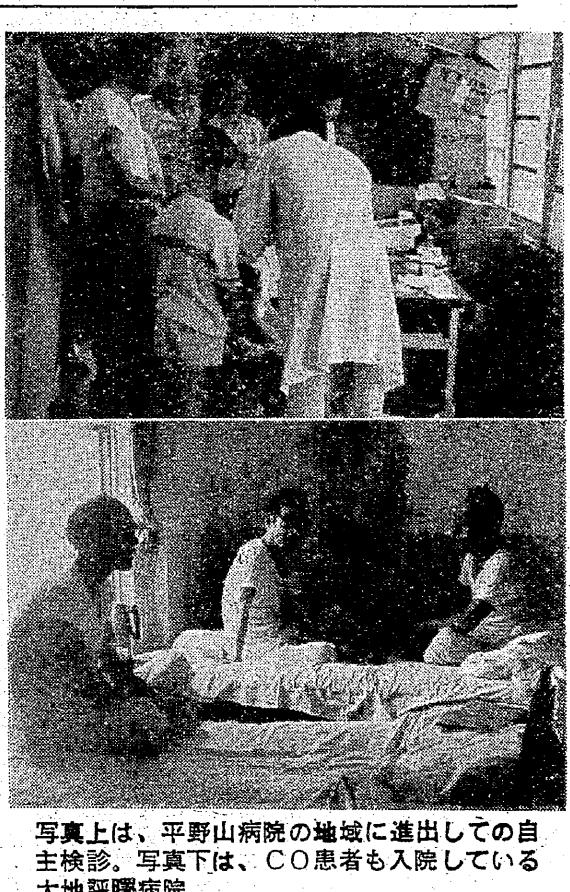
科と診療範囲

科、理学療法科、放射線科、小児科、

科、理学療法科、放射線科、小児科、

科、理学療法科、放射線科、小児科、

今、大地評議病院といえば、三池病院として運営をしていて、その声をあげた。その後大牟田病院の一階を借りて診療所を開設。はじめは医療活動を行なうことは、働く者が集中してしまった結果、騒音が、これは當然のことだ。病院に改めたのは四十二年の九月。何よりも働く者の健



写真上は、平野山病院の地域に進出しての自主検診。写真下は、C.O.患者も入院している大地評議病院。